

教科（科目）	商業（ビジネス基礎）	単位数	2単位	学年（コース）	第2学年（ビジネスコース）
使用教科書	実教出版『ビジネス基礎 新訂版』				
副教材等	「全商ビジネス計算実務検定模擬試験問題集1級」（実教出版）				

### 1 学習目標

ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。

### 2 指導の重点

- ① ビジネスに関する基礎知識と、商業教育全般の導入としての基礎的な内容を取り扱うこと
- ② 第6章の「売買に関する計算」を早い時期に学習することで、電卓検定などの資格取得に結びつける

### 3 学習計画

月	単元名	学習活動（指導内容）と方法	時間	評価方法
4	第1章 商業学習ガイダンス	1. 21世紀にはばたく 2. しっかり楽しく学んでいこう		
5	第6章 ビジネスと売買取引	1. 売買に関する計算の基礎 2. 売買に関する計算の応用	9	中間考査 課題提出
6				全商電卓検定1級
7	第2章 経済と流通の基礎 第3章 ビジネスの担い手	1. 経済の仕組みとビジネス 2. 社会の変化とビジネスの発展 3. 経済活動と流通 1. ものの生産者 2. サービスの生産者	12	期末考査 課題提出
9	第3章 経済と流通の基礎	3. 小売業者 4. 卸売業者 5. 物流業者 6. 金融業者 7. 情報通信業者	14	中間考査 課題提出
10	第4章 企業活動の基礎	1. ビジネスと企業 2. 資金調達 3. 企業活動と税		
11	第4章 企業活動の基礎	4. 雇用		全商電卓検定1級
12	第5章 ビジネスと売買取引	5. 企業倫理 1. 売買取引の手順 2. 代金決済	13	課題提出 期末考査 全経電卓
1	第7章 ビジネスとコミュニケーション	1. コミュニケーション 2. ビジネスマナー	16	学年末考査 課題提出
2		3. 情報の入手と活用		
3				

計64時間(55分授業)

### 4 課題・提出物

- ・ 1学期2回、2学期2回、3学期1回の定期考査を行います。また、各学期末に課題提出（ノート等）があります。
- ・ 全商および全経電卓検定を受検します。

### 5 評価基準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
・ビジネス基礎の考え方手法を適用して、自らの活動や生活を改善しようとしているか。起業家精神が少しでも身に付いている。	・ビジネス基礎で学んだ経営的な思考に基づき経営理念を考察しようとしている。	・ビジネス基礎での主要な用語を正確に理解している。	・ビジネスの諸活動を体系的に理解している。

以上の観点をふまえ、

- ・ 学習に対する意欲や態度、思考力や表現力など
- ・ 検定に向けての取り組みや出欠状況など
- ・ 定期考査や課題提出、および締め切りの厳守などを総合的に評価する。

### 6 担当者からの一言

受験予定の検定試験は以下の通りです。  
 全国商業高等学校協会主催 ビジネス計算実務検定 1級（11月）  
 全国経理教育協会主催 電卓検定 1級（12月）